

2021年度-2023年度
社会福祉法人エンゼル福祉会 事業計画

2021/3/10

目次

基本の方針

1. 法人ガバナンス強化等
2. 人材確保、育成、効率化
3. 施設整備
4. 新規施設運営・開設準備（渋谷区かんなみの杜運営開始・町屋5丁目施設の工事対応と人材確保）
5. 派遣職員の減少
6. 報酬改定への対応
7. 資金運用
8. 収支
9. グループ共通の基盤整備
10. 役員会、評議員会等日程
11. その他

基本的方針

- ▶ 法人合併後、様々な業務、考え方を共有してきているが、将来の課題に対応するため、一つの法人としてより結束し、更に連帯意識を高めていく
- ▶ IT技術の進歩が目覚ましい中、介護分野においても現場の間接業務を減少し、より高齢者と向き合う環境を増やしていく為の、介護記録ソフト等の導入を視野に入れた計画とする。（将来の汎用性を考え、またグループ全体としてのメリットを活かした導入）
- ▶ 将来に向けた職員の成長を支援できる法人・施設となるべく、施設整備を含め様々な方策の検討。
- ▶ 派遣介護職員の減少
- ▶ 将来を見据えたグループ共通事項の考察

1、法人施設の連帯意識向上とガバナンス強化 (意思決定と合意形成)

- ▶ 合併から4年経過し、共有化を図り効率よくできる事も増えてきてはいるが、まだまだ各施設で単独の動きや、スケールメリットを活かすことが出来ていない（財務関係・人材確保等）。エンゼル福祉社会が更に結束するための期間とし、効率化と専門性を高めていく。
- ▶ 引き続き法人本部を中心にガバナンス強化を図る

2、人材確保、育成、効率化

- ▶ 求人採用ツールを強化し幅広いチャネルを使用
- ▶ 介護ICTを利活用し介護現場の生産性向上と間接業務の減少による負担軽減を図る。
- ▶ 離職対策
 - ・ 入職後の教育方法の見直しを継続して実施
 - ・ 資格取得制度の周知と推進
 - ・ 有給休暇の確実な取得、時間外労働（月45時間以内）の順守
- ▶ 総務部門の効率化。（業務自動化ロボット（RPA）の利活用
- ▶ 研修方法の構築。WEB・リモート・少人数の研修
- ▶ リーダー層の育成。
 - （リーダーへの意欲を引き出し、内部、外部研修を活用）
- ▶ 技能実習生の第3期採用
 - （コロナ渦における影響で来日時期の遅延あり）

3、施設整備

- ▶ 前回の計画を継続していく。将来を担う若手職員の活躍の場を提供できるように、継続的な施設整備を検討する。（法人職員が自らの成長に合わせてキャリアアップを描ける法人施設とし、意欲の向上、維持を図り退職率減少への効果も期待する。（2022年度～2023年度の施設公募確認）
- ▶ おおよそ5年間を一区切りとした新規施設開設の考え方とする。
- ▶ 東京都内（渋谷施設近郊）、神奈川県横浜市、茨城県守谷市等を含めてその他の地域も確認していく。

4、新規施設運営・開設準備

- ▶ 2021年5月に渋谷区かなみの杜運営開始
 - ・介護ICTの導入、介護予防事業の受託等新しい業務への対応。
 - ・人材採用を継続し、職員定着を図り年間通した安定運営を目指す。

- ▶ 2021年12月町屋5丁目施設開設予定
 - ・工事対応と人材確保。
 - ・近隣住民対応を丁寧に行う。
 - ・開設時期を見極めた人材確保。
 - ・開設時における感染症リスクのマネジメントを強化
(開設施設共通項目)

5、派遣職員の減少

- ▶ 派遣介護職員を減少させるべく、現在の介護派遣職員の直接雇用化等を進める。
 - ・ 越谷なごみの郷2021年度末までに0名
 - ・ おたけの郷2021年度末50%減、2022年度末0名
- ▶ 上記に必要な直接雇用時の予算確保し採用ツールの強化を進める。

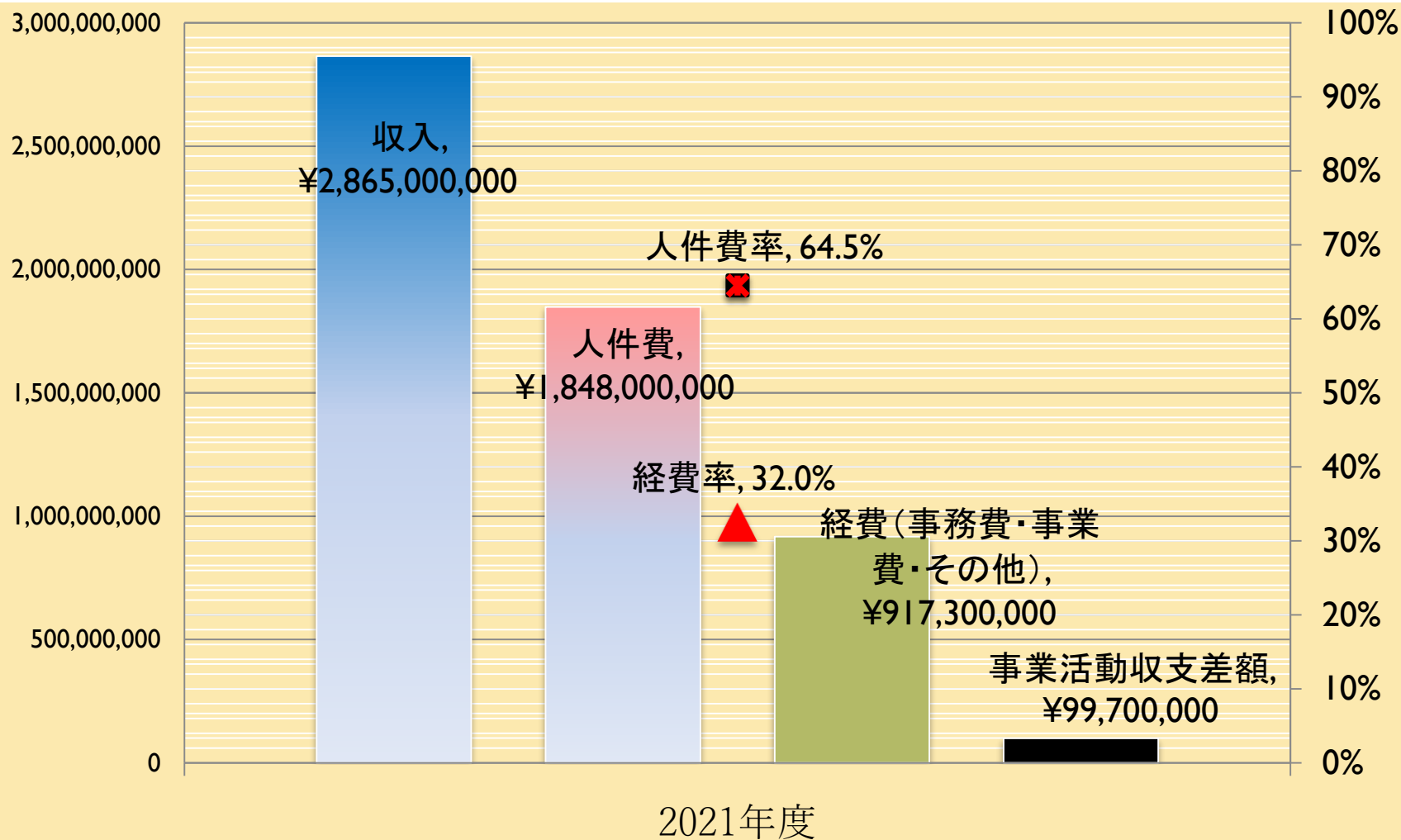
6、報酬改定への対応

- ▶ 感染症や災害への対応。グループ法人としてのメリットを活かし、共同で対応策を検討する
- ▶ 認知症への対応力向上と看取り介護の充実を図る
- ▶ 口腔衛生管理や栄養マネジメントを強化
- ▶ 介護サービスの質の評価と科学的介護への対応（LIFEの活用）
- ▶ 見守り支援機器の導入を検討
- ▶ 署名、押印の見直しや電磁的記録による文書負担軽減への対応
- ▶ 2025年度診療報酬同時改定を見据え、対応していく

7、資金運用

- ▶ 2020年度は現預金保有率の改善として現金保有率を60%迄引き上げる計画としていた。
(有価証券等債券：¥395,380,678で63%、現預金：¥228,500,000約36%)
- ▶ 2020年度末における法人全体の積立金と投資有価証券の総額 ¥585,500,000。内有価証券等債券は21% (¥125,000,000)、現預金は79% (¥460,500,000) となり目標としている数値には達した。
- ▶ 2021年度は新規施設立ち上げのための建築費法人負担分及び開設時運営資金等の支出に備え現金保有率を維持し、保有している有価証券債券の中での運用とする。
- ▶ 詳細は別紙 資金運用計画を参照

8、2021年度収支予算（別紙収支予算書確認）



9、グループ共通の基盤整備

- ▶ グループ全体で業務効率化に向けたデジタル化、介護DX（Digital transformation）の推進
- ▶ プラットフォーム・基幹システム・業務管理ソフトの統一
- ▶ 各事業 業務プロセスの变革
- ▶ 総務機能における業務プロセスの变革
- ▶ グループ全体での研修・採用体制の構築

10、役員会・評議員会・監事監査等日程（案）

▶ 監事監査

▶ 2021年5月13日（木）10時～

○役員会

▶ 事業報告、決算等 2021年6月8日（火）14：00～

▶ 理事長選任 2021年6月29日（火）14：00～

▶ 補正予算等 2022年1月14日（金）14：00～

▶ 2022年事業計画・予算等 2022年3月15日（火）14：00～

○評議員会

▶ 事業報告、決算等 2021年6月24日（木）13：30

▶ 補正予算等 2022年1月22日（土）10：00～

* 終了後新年会を予定。感染症の流行傾向を踏まえ前年度へ前倒し等日程変更の可能性あり

▶ 2022年度事業計画・予算等 2022年3月24日（木）14：00～

○評議員選任解任委員会

▶ 評議員の選任 2021年6月24日（木）15：30～

○各施設祭事

▶ 各施設の祭事については地域ごとの感染症流行傾向を勘案し決定

1 1、その他

▶ 2021年度実施事項、および購入物品等

○共通事項（感染症対策）

▶ 感染症対策物品の購入

▶ 感染対策委員会にて随時新規情報と感染症蔓延予防対策の更新

○越谷なごみの郷

▶ 事務所の一部改装

▶ C館寝台浴の購入とエアコン入れ替え

▶ 貯水槽修繕工事

▶ 駐車場用地の購入

○町屋5丁目施設

▶ 町屋5丁目施設借地の購入時期の検討